



## 2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年4月27日

上場会社名 北海電気工事株式会社 上場取引所 札  
 コード番号 1832 URL <https://www.hokkaidenki.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 阿部 幹司  
 問合せ先責任者 (役職名) 参与経理部長 (氏名) 合田 豊之 (TEL) 011-811-6820  
 定時株主総会開催予定日 2023年6月29日 配当支払開始予定日 2023年6月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月30日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	71,005	19.1	1,261	△4.6	1,446	△2.0	938	△5.0
2022年3月期	59,626	4.3	1,322	81.3	1,475	59.9	988	65.5
(注) 包括利益	2023年3月期		966百万円(△22.0%)		2022年3月期		1,238百万円(40.6%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	45.30	—	3.4	3.3	1.8
2022年3月期	47.69	—	3.7	3.5	2.2

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 — 百万円 2022年3月期 — 百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	44,173	27,654	62.6	1,334.76
2022年3月期	42,776	26,895	62.9	1,298.11

(参考) 自己資本 2023年3月期 27,654百万円 2022年3月期 26,895百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	1,704	2,430	△215	11,731
2022年3月期	4,337	△2,561	△210	7,811

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	207	21.0	0.8
2023年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	207	22.1	0.8
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00		23.5	

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	59,700	△15.9	1,270	0.7	1,410	△2.5	880	△6.2	42.47

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 — 社（社名）— 、除外 — 社（社名）—

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無  
 ② ①以外の会計方針の変更： 無  
 ③ 会計上の見積りの変更： 無  
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	20,733,107株	2022年3月期	20,733,107株
② 期末自己株式数	2023年3月期	14,530株	2022年3月期	14,530株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	20,718,577株	2022年3月期	20,718,609株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	70,369	19.5	1,037	△14.0	1,272	△11.3	840	△15.1
2022年3月期	58,903	4.0	1,206	114.0	1,435	89.0	989	101.8
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年3月期	40.54		—					
2022年3月期	47.75		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%		円 銭	%
2023年3月期	42,915		26,688		62.2	1,288.17	
2022年3月期	41,768		26,026		62.3	1,256.21	

(参考) 自己資本 2023年3月期 26,688百万円 2022年3月期 26,026百万円

2. 2024年3月期の個別業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	59,100	△16.0	1,180	13.8	1,390	9.2	870	3.6	41.99

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	5
2. 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	6
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	6
4. 連結財務諸表及び主な注記 .....	7
(1) 連結貸借対照表 .....	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(表示方法の変更) .....	14
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15
5. 個別財務諸表及び主な注記 .....	16
(1) 貸借対照表 .....	16
(2) 損益計算書 .....	18
(3) 株主資本等変動計算書 .....	19
(4) 個別財務諸表に関する注記事項 .....	20
(継続企業の前提に関する注記) .....	20
6. その他 .....	21

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当期のわが国経済は、資源高や物価上昇の影響などを受けつつも、新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立が進むもとの、景気は緩やかに持ち直しております。また、北海道地域におきましても、生産活動は弱い動きとなっているものの、個人消費の持ち直しや設備投資の増加などにより、全体としては緩やかに持ち直している状況にあります。

建設業界におきましては、民間設備投資に増加の動きがみられましたが、労働者不足や原材料価格の上昇が続いております。

このような状況のなかで、当社グループは、「中期経営計画2021-2025」の取り組みを推進し、全社営業体制による一般大型工事の獲得に向けた営業活動を強力に展開するとともに、利益の確保に向けた原価低減の徹底とデジタル技術の活用やカイゼン活動などによる業務効率化に取り組んでまいりました。

この結果、当期の業績は、再生可能エネルギー関連大型工事の大幅な増加により、売上高は過去最高となりました。利益につきましては、継続的な原価低減に努めてまいりましたが、厳しい受注環境を反映した工事の採算性の低下などにより、前期を下回り、増収減益となりました。

なお、業績の具体的数値は次のとおりであります。

#### (連結業績)

受注高	588億77百万円	(前年同期比 19.0%減)
売上高	710億5百万円	(前年同期比 19.1%増)
営業利益	12億61百万円	(前年同期比 4.6%減)
経常利益	14億46百万円	(前年同期比 2.0%減)
親会社株主に帰属する 当期純利益	9億38百万円	(前年同期比 5.0%減)

#### (個別業績)

受注高	583億30百万円	(前年同期比 18.6%減)
売上高	703億69百万円	(前年同期比 19.5%増)
営業利益	10億37百万円	(前年同期比 14.0%減)
経常利益	12億72百万円	(前年同期比 11.3%減)
当期純利益	8億40百万円	(前年同期比 15.1%減)

### (2) 当期の財政状態の概況

#### ① 資産

当連結会計年度末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ13億96百万円増加し、441億73百万円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べ7億58百万円増加し、296億14百万円となりました。

これは主に、短期貸付金が30億円減少したものの、現金預金が39億20百万円増加したことによるものであります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べ6億37百万円増加し、145億58百万円となりました。

これは主に、建設仮勘定が、当社室蘭支店社屋及び倉庫の建替により9億32百万円増加したことによるものであります。

② 負債

当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ6億37百万円増加し、165億19百万円となりました。流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べ5億16百万円増加し、106億52百万円となりました。これは主に、その他の未払金が、建設仮勘定の増加により4億68百万円増加したことによるものであります。固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1億21百万円増加し、58億67百万円となりました。これは主に、退職給付に係る負債が1億31百万円増加したことによるものであります。

③ 純資産

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ7億59百万円増加し、276億54百万円となりました。これは主に、利益剰余金が親会社株主に帰属する当期純利益の計上などにより7億31百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.3ポイント減少し、62.6%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は、117億31百万円となり、前連結会計年度に比べ39億20百万円の増加となりました。

これは主に、ほくでんグループ内におけるキャッシュ・マネジメント・サービスによる貸付金が減少し、投資活動によるキャッシュ・フローが資金の獲得となったことに加え、当連結会計年度の業績が前連結会計年度に比べ増収減益となったものの利益が確保できた結果、営業活動によるキャッシュ・フローが資金の獲得となったことによるものであります。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

営業活動の結果獲得した資金は、税金等調整前当期純利益などにより17億4百万円（前連結会計年度に比べ26億32百万円の減少）となりました。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

投資活動の結果獲得した資金は、短期貸付金の減少などにより24億30百万円（前連結会計年度は25億61百万円の使用）となりました。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

財務活動の結果使用した資金は、配当金の支払いなどにより2億15百万円（前連結会計年度に比べ5百万円の増加）となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
自己資本比率	57.1%	60.2%	63.2%	62.9%	62.6%
時価ベースの自己資本比率	34.6%	29.0%	33.9%	32.2%	30.7%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	34,997.9倍	—	37,934.8倍	15,518.1倍

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

2 キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

営業キャッシュ・フローはキャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。利払いにつきましては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

3 キャッシュ・フロー対有利子負債比率は、有利子負債の残高がないため記載しておりません。

4 2019年3月期、2021年3月期のインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぐもとの、景気は持ち直していくことが期待されますが、今後のウクライナ情勢の展開や資源価格の動向などによる影響を注視していく必要があります。

当社の主要な営業エリアとなる北海道におきましては、脱炭素社会の実現に向けた再生可能エネルギー事業の拡大や北海道新幹線札幌延伸などを背景に建設需要が堅調に推移することが期待されます。一方で、受注競争の激化や資材価格の高騰、労働者不足などの状況は今後も継続することが想定され、当社を取り巻く経営環境は不透明かつ厳しい状況が続くことが予想されます。

このような状況のなか、当社グループは、「ビジョン2025」において「優れた技術と誠意で、お客さまに選ばれ、信頼される総合設備企業として発展し、地域・社会に貢献する。」を当社が目指す姿として定め、この実現のため具体的な行動計画として「中期経営計画2021-2025」を策定し、「施工力確保と収益力強化」「受注拡大」「企業体質の強化」「地域社会への貢献」の4つの重点施策を掲げ、数値目標「2025年度（連結）売上高650億円以上・営業利益20億円以上」の達成に向けて引き続き業績の向上に取り組んでまいります。

具体的には、電力サポート事業におきましては、引き続き、業務運営における生産性向上に努め、「ほくでんグループ」の一員として電力の安定供給に貢献してまいります。電力外事業におきましては、カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現という社会課題をビジネスチャンスと捉え、再生可能エネルギー関連分野の機能を集約・強化した「GXソリューション部」を2023年4月に設置しました。営業から施工までの一貫体制と部門横断による要員体制により、再生可能エネルギー関連工事の着実な受注拡大に加え、エネルギーの地産地消などの新規分野にも取り組んでまいります。

企業体質の強化におきましては、デジタル技術の活用とカイゼン活動の推進による業務、施工の効率化や今後の受注環境変化に柔軟に対応できる技術者の育成など人材活躍の推進に取り組んでまいります。

また、低炭素・循環型社会の実現に向けたESGの取り組みを展開するとともに、地域創生につながる新たな分野にも取り組み、地域社会へ貢献してまいります。

今後とも当社グループは、顧客と事業分野の多様化を図り、経営環境の大きな変化にも柔軟かつ迅速に対応できる企業構造への変革を推し進め、さらなる企業価値向上に努めてまいります。

以上のような状況を踏まえ、次期の業績は次のとおりとなる見通しであります。

※GX：「グリーントランスフォーメーション（温室効果ガス排出削減に向けた経済社会システム全体の変革）」の略

(連結業績見通し)

受注高	550億円
売上高	597億円
営業利益	12億70百万円
経常利益	14億10百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益	8億80百万円

(個別業績見通し)

受注高	544億円
売上高	591億円
営業利益	11億80百万円
経常利益	13億90百万円
当期純利益	8億70百万円

## 2. 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、電力流通設備の拡充・維持など社会的使命の強い業務を行っていることから、長期的に健全な経営基盤を確立するために内部留保を充実し、設備・技術開発等への投資による企業体質の強化を図っております。

利益配分についても、安定配当の継続を基本方針としております。

当期の配当につきましては、上記方針及び当期の業績を総合的に勘案して年間配当金を1株当たり10円とさせていただきます予定であります。

また、次期の配当につきましても、当期と同様、年間配当金を1株当たり年額10円とさせていただきます予定であります。

## 3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準（わが国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準）を適用しております。

なお、国際会計基準（IFRS）につきましては、わが国における適用動向を注視している状況であり、今後の適用につきましては未定であります。



4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	7,811	11,731
受取手形・完成工事未収入金	16,115	15,926
未成工事支出金	1,212	845
材料貯蔵品	529	918
短期貸付金	3,000	-
その他	188	194
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	28,856	29,614
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	5,632	5,363
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	553	474
土地	3,916	3,916
建設仮勘定	9	941
有形固定資産合計	10,111	10,694
無形固定資産	225	210
投資その他の資産		
投資有価証券	1,528	1,562
繰延税金資産	1,850	1,903
その他	203	187
投資その他の資産合計	3,582	3,653
固定資産合計	13,920	14,558
資産合計	42,776	44,173

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金	6,093	6,081
未払費用	2,333	2,290
未払法人税等	470	395
未成工事受入金	561	591
工事損失引当金	38	185
役員賞与引当金	18	18
その他	619	1,088
流動負債合計	10,135	10,652
固定負債		
退職給付に係る負債	5,667	5,798
その他	78	68
固定負債合計	5,746	5,867
負債合計	15,881	16,519
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,730	1,730
資本剰余金	5,032	5,032
利益剰余金	19,178	19,909
自己株式	△3	△3
株主資本合計	25,936	26,667
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	973	1,002
退職給付に係る調整累計額	△14	△16
その他の包括利益累計額合計	958	986
純資産合計	26,895	27,654
負債純資産合計	42,776	44,173

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
完成工事高	59,626	71,005
完成工事原価	56,017	67,380
完成工事総利益	3,608	3,624
販売費及び一般管理費	2,285	2,363
営業利益	1,322	1,261
営業外収益		
受取配当金	47	50
保険配当金	44	58
その他	85	79
営業外収益合計	177	189
営業外費用	24	5
経常利益	1,475	1,446
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	3	-
固定資産除却損	24	24
特別損失合計	27	24
税金等調整前当期純利益	1,448	1,421
法人税、住民税及び事業税	551	546
法人税等調整額	△91	△62
法人税等合計	460	483
当期純利益	988	938
親会社株主に帰属する当期純利益	988	938

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	988	938
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	136	29
退職給付に係る調整額	113	△1
その他の包括利益合計	250	27
包括利益	1,238	966
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,238	966

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,730	5,032	18,397	△3	25,155
当期変動額					
剰余金の配当			△207		△207
親会社株主に帰属する当期純利益			988		988
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		0		0	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	0	780	△0	780
当期末残高	1,730	5,032	19,178	△3	25,936

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	836	△128	707	25,863
当期変動額				
剰余金の配当				△207
親会社株主に帰属する当期純利益				988
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	136	113	250	250
当期変動額合計	136	113	250	1,031
当期末残高	973	△14	958	26,895

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,730	5,032	19,178	△3	25,936
当期変動額					
剰余金の配当			△207		△207
親会社株主に帰属する当期純利益			938		938
自己株式の取得					
自己株式の処分					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	731	-	731
当期末残高	1,730	5,032	19,909	△3	26,667

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	973	△14	958	26,895
当期変動額				
剰余金の配当				△207
親会社株主に帰属する当期純利益				938
自己株式の取得				
自己株式の処分				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	29	△1	27	27
当期変動額合計	29	△1	27	759
当期末残高	1,002	△16	986	27,654

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,448	1,421
減価償却費	689	650
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	15	147
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	146	129
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△110	-
受取利息及び受取配当金	△52	△51
支払利息	0	0
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	△0
有形固定資産除却損	24	24
売上債権の増減額 (△は増加)	1,475	189
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	44	367
棚卸資産の増減額 (△は増加)	47	△388
仕入債務の増減額 (△は減少)	605	△0
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△200	26
その他	206	△246
小計	4,340	2,270
利息及び配当金の受取額	52	51
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△171	△616
法人税等の還付額	116	-
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>4,337</b>	<b>1,704</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△451	△523
有形固定資産の売却による収入	0	0
有形固定資産の除却による支出	△15	△10
無形固定資産の取得による支出	△125	△47
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△2,000	3,000
その他	31	12
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△2,561</b>	<b>2,430</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	△0	-
自己株式の売却による収入	0	-
配当金の支払額	△207	△207
その他	△2	△8
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△210</b>	<b>△215</b>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,566	3,920
現金及び現金同等物の期首残高	6,245	7,811
現金及び現金同等物の期末残高	7,811	11,731

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表)

前連結会計年度において、「有形固定資産」の「その他(純額)」に含めていた「建設仮勘定」は、資産の総額の100分の1を超えたため、当連結会計年度より区分掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「有形固定資産」の「その他(純額)」に表示していた9百万円は、「建設仮勘定」9百万円として組み替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

設備工事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

設備工事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

外部顧客への売上高は、単一の製品・サービスによるものであるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
北海道電力関係	38,177	設備工事業

(注) 北海道電力関係：北海道電力株式会社及び北海道電力ネットワーク株式会社

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

外部顧客への売上高は、単一の製品・サービスによるものであるため、記載を省略しております。



2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
北海道電力関係	38,486	設備工事業

(注) 北海道電力関係：北海道電力株式会社及び北海道電力ネットワーク株式会社

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	1,298.11円	1,334.76円
1株当たり当期純利益金額	47.69円	45.30円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	988	938
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	988	938
普通株式の期中平均株式数(株)	20,718,609	20,718,577

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	7,317	10,902
受取手形	117	74
完成工事未収入金	15,895	15,803
未成工事支出金	1,186	849
材料貯蔵品	528	918
短期貸付金	3,000	-
前払費用	80	50
その他	100	127
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	28,225	28,725
固定資産		
有形固定資産		
建物	11,633	11,645
減価償却累計額	△6,545	△6,789
建物(純額)	5,088	4,855
構築物	1,470	1,478
減価償却累計額	△1,160	△1,190
構築物(純額)	309	288
機械及び装置	1,760	1,739
減価償却累計額	△1,522	△1,554
機械及び装置(純額)	237	184
車両運搬具	155	159
減価償却累計額	△150	△152
車両運搬具(純額)	5	6
工具器具・備品	2,013	1,998
減価償却累計額	△1,749	△1,753
工具器具・備品(純額)	264	244
土地	3,886	3,886
建設仮勘定	9	941
有形固定資産合計	9,801	10,408
無形固定資産		
ソフトウェア	193	181
その他	29	23
無形固定資産合計	223	204
投資その他の資産		
投資有価証券	1,526	1,560
関係会社株式	42	42
長期前払費用	20	12
繰延税金資産	1,749	1,789
その他	179	171
投資その他の資産合計	3,517	3,576
固定資産合計	13,542	14,189
資産合計	41,768	42,915

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	1,232	862
工事未払金	5,177	5,483
リース債務	3	1
未払金	140	803
未払費用	2,248	2,190
未払法人税等	452	331
未成工事受入金	557	591
預り金	57	57
工事損失引当金	38	185
役員賞与引当金	18	18
その他	361	144
流動負債合計	10,288	10,672
固定負債		
リース債務	8	2
退職給付引当金	5,387	5,498
その他	56	53
固定負債合計	5,452	5,554
負債合計	15,741	16,226
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,730	1,730
資本剰余金		
資本準備金	2,364	2,364
その他資本剰余金	2,667	2,667
資本剰余金合計	5,032	5,032
利益剰余金		
利益準備金	250	250
その他利益剰余金		
別途積立金	10,081	10,081
繰越利益剰余金	7,963	8,596
利益剰余金合計	18,295	18,928
自己株式	△3	△3
株主資本合計	25,053	25,686
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	973	1,002
評価・換算差額等合計	973	1,002
純資産合計	26,026	26,688
負債純資産合計	41,768	42,915

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
完成工事高	58,903	70,369
完成工事原価	55,522	67,083
完成工事総利益	3,380	3,285
販売費及び一般管理費		
役員報酬	105	105
役員賞与引当金繰入額	18	18
従業員給料手当	915	943
退職給付費用	58	61
役員退職慰労引当金繰入額	4	-
法定福利費	156	163
福利厚生費	159	150
修繕維持費	67	48
事務用品費	62	79
通信交通費	42	57
動力用水光熱費	37	48
広告宣伝費	35	38
貸倒引当金繰入額	0	△0
貸倒損失	1	-
交際費	3	5
寄付金	2	3
地代家賃	17	16
減価償却費	122	119
租税公課	212	203
保険料	2	2
雑費	146	181
販売費及び一般管理費合計	2,173	2,248
営業利益	1,206	1,037
営業外収益		
受取配当金	123	94
保険配当金	44	58
受取賃貸料	23	23
その他	62	63
営業外収益合計	253	240
営業外費用	24	5
経常利益	1,435	1,272
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	3	-
固定資産除却損	24	24
特別損失合計	27	24
税引前当期純利益	1,408	1,248
法人税、住民税及び事業税	505	458
法人税等調整額	△86	△49
法人税等合計	418	408
当期純利益	989	840

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金
当期首残高	1,730	2,364	2,667	5,032	250	10,081
当期変動額						
剰余金の配当						
当期純利益						
自己株式の取得						
自己株式の処分			0	0		
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	-	-	0	0	-	-
当期末残高	1,730	2,364	2,667	5,032	250	10,081

	株主資本				評価・換算差額等	純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	
	その他利益剰余金	利益剰余金合計				
	繰越利益剰余金					
当期首残高	7,181	17,513	△3	24,271	836	25,108
当期変動額						
剰余金の配当	△207	△207		△207		△207
当期純利益	989	989		989		989
自己株式の取得			△0	△0		△0
自己株式の処分			0	0		0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					136	136
当期変動額合計	782	782	△0	782	136	918
当期末残高	7,963	18,295	△3	25,053	973	26,026

当事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金
当期首残高	1,730	2,364	2,667	5,032	250	10,081
当期変動額						
剰余金の配当						
当期純利益						
自己株式の取得						
自己株式の処分						
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	-	-	-	-	-	-
当期末残高	1,730	2,364	2,667	5,032	250	10,081

	株主資本				評価・換算差額等	純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
	その他利益剰余金	利益剰余金合計				
	繰越利益剰余金					
当期首残高	7,963	18,295	△3	25,053	973	26,026
当期変動額						
剰余金の配当	△207	△207		△207		△207
当期純利益	840	840		840		840
自己株式の取得						
自己株式の処分						
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					29	29
当期変動額合計	632	632	-	632	29	662
当期末残高	8,596	18,928	△3	25,686	1,002	26,688

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

6. その他

個別業績の部門別・得意先別内訳

(1) 部門別受注高

期別 部門別	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		比較増減 (△)	
	金額 (百万円)	構成比 %	金額 (百万円)	構成比 %	金額 (百万円)	増減率 %
配電線工事	25,843	36.0	26,641	45.7	797	3.1
発送変電工事	10,597	14.8	6,847	11.7	△3,749	△35.4
地中線工事	10,352	14.4	4,472	7.7	△5,879	△56.8
通信工事	4,842	6.8	5,105	8.8	262	5.4
屋内配線工事	13,240	18.5	9,115	15.6	△4,125	△31.2
その他工事	6,815	9.5	6,147	10.5	△668	△9.8
合計	71,692	100.0	58,330	100.0	△13,362	△18.6

(2) 部門別売上高

期別 部門別	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		比較増減 (△)	
	金額 (百万円)	構成比 %	金額 (百万円)	構成比 %	金額 (百万円)	増減率 %
配電線工事	25,884	43.9	25,009	35.5	△875	△3.4
発送変電工事	9,350	15.9	10,093	14.3	742	7.9
地中線工事	7,243	12.3	6,589	9.4	△653	△9.0
通信工事	4,837	8.2	4,864	6.9	27	0.6
屋内配線工事	5,092	8.6	17,245	24.5	12,153	238.7
その他工事	6,493	11.1	6,566	9.4	72	1.1
合計	58,903	100.0	70,369	100.0	11,466	19.5

(3) 部門別期末繰越受注高

期別 部門別	前事業年度 (2022年3月31日)		当事業年度 (2023年3月31日)		比較増減 (△)	
	金額 (百万円)	構成比 %	金額 (百万円)	構成比 %	金額 (百万円)	増減率 %
配電線工事	6,915	19.3	8,546	36.0	1,631	23.6
発送変電工事	6,739	18.8	3,493	14.7	△3,245	△48.2
地中線工事	6,337	17.7	4,219	17.8	△2,117	△33.4
通信工事	2,004	5.6	2,244	9.4	240	12.0
屋内配線工事	12,668	35.4	4,538	19.1	△8,129	△64.2
その他工事	1,129	3.2	710	3.0	△418	△37.1
合計	35,793	100.0	23,753	100.0	△12,039	△33.6

(4) 得意先別受注高

得意先別	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		比較増減(△)	
	金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	増減率
北海道電力関係※	38,314	53.4	38,485	66.0	170	0.4
一般得意先	33,377	46.6	19,844	34.0	△13,533	△40.5
合計	71,692	100.0	58,330	100.0	△13,362	△18.6

(5) 得意先別売上高

得意先別	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)		当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		比較増減(△)	
	金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	増減率
北海道電力関係※	38,056	64.6	38,256	54.4	200	0.5
一般得意先	20,846	35.4	32,112	45.6	11,266	54.0
合計	58,903	100.0	70,369	100.0	11,466	19.5

※北海道電力関係：北海道電力株式会社及び北海道電力ネットワーク株式会社

(6) 次事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

受注高及び売上高の予想

部門別	受注高		売上高	
	金額(百万円)	構成比	金額(百万円)	構成比
配電線工事	26,000	47.8	27,100	45.9
発送変電工事	5,800	10.7	7,700	13.0
地中線工事	3,700	6.8	5,100	8.6
通信工事	5,000	9.2	5,200	8.8
屋内配線工事	6,900	12.7	6,900	11.7
その他工事	7,000	12.8	7,100	12.0
合計	54,400	100.0	59,100	100.0